

ボランテニア募集開始

大会ホームページも開設



JLPGA ステッフ・アップ・ツアー
山陰ご縁むす美レディース

する。日本女子プロゴルフ協会のHPと相互リンクし、全国のゴルフファンに山陰で2年ぶりに開かれる女子プロ大会をアピールする。

て大会を紹介するホームページ（HP）を開設した。ボランテニアは大会期間中、1日当たり70〜80人を募集している。各ホールの結果を大会本部に即座に伝えるスコアラのほか、ブラインドホールでボールの行方を見極めるフォアキャディー、カート誘導、ギャラリー受け付けなど。ボランテニア用のポロシヤツ、帽子、朝・昼食を支給する。旅費や宿泊費は自己負担となる。

大会は108人（予定）が出場し、予選ラウンド2日間（36ホール）の上位50位タイまでが決勝ラウンド（18ホール）に進む。大会翌日の28日には、女子プロと協賛企業の関係者らが参加するプロアマ大会が予定される。

（藤井満弘）

山陰中央新報社は、大山平原ゴルフクラブ（鳥取県伯耆町丸山）で8月25〜27日の3日間の日程で開く女子プロゴルフのステップ・アップ・ツアー第16戦「山陰ご縁むす美レディース」(6513円、パー72)の大会ボランテニア募集を始めた。レギュラーツアーを目指す若手選手たちを側面からサポートしてもらう。合わせ



ティサイ
募集
ボアト



ホーム
ページ
大会

応募は、ゴルフボランテニア募集サイト「ザ・ヘッドクォーターズ」の大会スケジュール内にある「山陰ご縁むす美レディース」の受付窓口からアクセスする。新型コロナウイルス対策に関する参加条件に同意した上で、希望する日や業務などを記入して申し込む。

定員に達し次第、募集を締め切る。女子プロゴルフの人気上昇に伴い、ボランテニア登録者も増え、多くのツアーで早々と埋まるケースが多いという。

大会HPは、ニュースサイト「山陰中央新報デジタール」内に特集ページを設けた。大会の話題やお知らせをニュース形式で随時更新

大山バックに期待の星がPR

8月に開かれる女子プロゴルフ「レディース」(6513F)、ルフのステップ・アップ・ツアー(72)の大会ポスターが完成した。会場となる大山平原

ゴルフクラブ(鳥取県伯耆町丸山)のほか、近隣のゴルフショップやゴルフ練習場に掲示して機運を盛り上げる。ポスターは、秀峰・大山を



JLPGA ステップ・アップ・ツアー
山陰ご縁むす美レディース

大会ポスター完成

バックにしたコースに、日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)のレギュラーツアーにも参戦している植竹希望、岩橋里衣両選手をはじめ、出場資格を持つステップ・アップ・ツアー優勝経験者たちの写真を配した。

大会は山陰中央新報社が共催し、8月25～27日の日程で開催。出場選手108人(予定)が2日間の予選ラウンドに臨み、50位タイまでが27日の決勝ラウンドに進む。賞金総額2千万円、優勝賞金は360万円。

(藤井満弘)

大会をPRする「山陰ご縁むす美レディース」のポスター

高まるゴルフ熱 大会注目

大山で8月 山陰ご縁むす美レディース

渋野ら輩出 若手プロ火花

日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）と山陰中央新報社が8月25〜27日に鳥取県伯耆町丸山の大山平原ゴルフクラブで開く「山陰ご縁むす美レディース」の決勝ラウンドまで3カ月となった。松山英樹のマスターズ・トーナメント初制覇で競技への関心が高まる中、山陰では2年ぶりの開催となるステップアップツアーに熱い視線が注がれている。（奥原祥平）

ステップアップツアーは、レギュラーツアーの出場権がない選手に試合経験を積ませることを目的として、1991年に始まった。今季は新型コロナウイルスの影響で2020年（8試合）と21年（14試合）を合わせた計22試合があり、山陰ご縁むす美レディースは16試合目となる。

2年前まで大山平原ゴルフクラブで開かれていた前身の「山陰合同銀行Duoカードレディース」は、のちに2度の賞金女王を達成した鈴木愛（倉吉北高出）、19年に全英女子オープンを制した渋野日向子ら第一線で活躍する選手を輩出。17年大会では、当時19歳の勝みなみがプロ初勝利を挙げた。



「山陰ご縁むす美レディース」の前身「山陰合同銀行Duoカードレディース」に参加した渋野日向子（左）、鈴木愛（右上）、勝みなみ（右下）のカラーズ。現在は第一線で活躍中

山陰ご縁むす美レディースの出場予定者は108人で、顔触れは大会直前に決まる見通し。6月下旬にある最終プロテストに合格した新人も参入しそうで、フレッシュな戦いが予想される。

8月25、26日にある予選ラウンド（36ホール）の50位タイまでが27日の決勝ラウンド（18ホール）に進出する。賞金総額は2000万円。山陰中央新報社は地域貢献活動の一環として今年から共催することを決めた。

ステップアップツアーは、26日に今季13試合目のECCレディースが兵庫県でスタート。ユピテル静岡新聞SBSレディース（6月18〜20日、静岡県）、スカイ・レディースABC杯（6月29日〜7月2日、兵庫県）を経て、山陰に舞台を移す。



JLPGA ステップ・アップ・ツアー
山陰ご縁むす美レディース

競技委員長らコース確認

大山平原GC 総距離6500ヤード超に

8月に開催される日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）主催のステップ・アップ・ツアー「山陰ご縁むす美レディース」（山陰中央新報社共催）に向け、競技関係者が8日、会場の大

山平原ゴルフクラブ（鳥取県伯耆町丸山）を視察した。ティーの位置や使用グリーン

などを確認し、競技規定を決めた。

加藤あづみ競技委員長らゴルフ場関係者と共にコース



ゴルフ場関係者とティーイングエリアの確認をする加藤あづみ競技委員長（左から2人目）ら＝鳥取県伯耆町丸山、大山平原ゴルフクラブ

カーの状態などを入念に見した。

女子プロの飛距離アップに対応し、前身大会の山陰合同銀行Duoカードレディース時に比べ、コースの総距離を50ヤード長い6513ヤードとする。

現役時代に同コースでプレー経験がある加藤競技委員長は「広くてきれいなコースだが、グリーンは難しい。コロナ禍で昨年多くの大会が中止になった中、開催してもらえることに感謝したい」と話した。

大会は8月25、27日の3日間の競技で、レギュラーツアーの出場権を持たないQTランキング上位プロらを中心に、108人が出場する。予選ラウンド2日間（36ホール）の上位50位タイまでが決勝ラウンド（18ホール）に進む。賞金総額2千万円、優勝賞金は360万円。（藤井満弘）

「山陰中央新報社」、朝刊、2021年4月9日、22面、地域、出雲（1版）

山陰中央新報社 4月9日掲載

当クラブで8月に 2021 年 JLPGA ステップ・アップ・ツアー開催

今年8月 25 日～27 日の 3 日間、当クラブにおいて、山陰中央新報社と日本女子プロゴルフ協会による 2021 年 JLPGA ステップ・アップ・ツアー「山陰ご縁むす美レディース」が開催されることが決まり、2 月 18 日、主催者から発表がありましたのでご報告申し上げます。

以 上

大山で女子プロゴルフ大会

山陰中央新報社と日本女子プロゴルフ協会（JLPGA、東京都中央区）は8月、鳥取県伯耆町丸山の大山平原ゴルフクラブでステップ・アップ・ツアー「山陰ご縁むす美レディース」を開く。同ツアーは、若手プロの登竜門。山陰で唯一のプロゴルフトーナメント大会として、競技スポーツ振興につなげるとともに、コロナ禍からの復興や地域活性化を後押しする。

山陰でのステップ・アップ・ツアーは、2012～19年に山陰合同銀行とJLPGAが「山陰合同銀行Duoカードレディース」として開催。19年全英女子オープンを制した渋野日向子や勝みなみ、比嘉真美らが現在、世界に羽ばたく選手を輩出してきた。

山陰中央新報社は、大会の灯を消さないでほしいとの関係者の強い声を受け、地域貢献事業の一環として後継開催を決めた。

大会はJLPGA主催、山陰中央

本社とJLPGA「山陰ご縁むす美レディース」

新報社共催で実施。8月25～27日の3日間競技で、予選ラウンド2日間（36ホール）の上位50位タイまでが決勝ラウンド（18ホール）に進出する。レギュラーツアーの出場権を持たないプロを中心に108人が出場。賞金は総額2千万円で、優勝賞金は360万円。

キャッチフレーズは「ご縁・感動・元気づけ山陰から世界へ」。同月28日にはプロアマ大会を開く。

大会会長に就任する山陰中央新報社の松尾倫男社長は「女子プロの皆さんとともに山陰から感動と元気を発信し、地元のゴルフファンの拡大につなげたい」と話した。

JLPGAの小林浩美会長は「山陰ご縁むす美レディースとして引き続き開催できることに感謝の気持ちでいっぱい。山陰の皆さまに心身ともにゴルフを楽しんでいただくよう取り組みたい」とコメントを出した。

（広木優弥）

「山陰中央新報社」、朝刊、2021年2月18日、1面、総合 1面、出雲（1版）

「山陰中央新報社」2021年2月18日掲載